日本語教室受講者

市は、市内に住んでいる外国籍の人を対象に、日本語教室を開催します。

▽**開催日**…5月20日～7月15日までの毎週木曜日　午後7時～午後8時30分
▽**内容**…ごみの分別方法、日常生活でのマナーやあいさつ、病院の受診方法など
▽**会場**…クラージュ紺屋川
▽**参加費**…無料
■**問い合わせ・申し込み**　企画課定住推進係（☎㉑0282）

自然観察会「カミキリムシの世界」

甲虫の中でクワガタムシ、カブトムシなどとともに人気者のカミキリムシ。その魅力に、カミキリムシの宝庫と呼ばれる臥牛山で迫ります。

▽**日時**…6月20日(日)　午前10時～午後2時30分（受付9時30分～）
▽**観察場所**…臥牛山周辺
▽**集合場所**…城見橋公園駐車場
▽**講師**…倉敷昆虫同好会・岡山昆虫談話会　中野一成さん
▽**持参品**…筆記用具、観察・採集用具、弁当、水筒、雨具、救急用品など
▽**申込期限**…6月19日(土)
■**問い合わせ・申し込み**　倉敷市立自然史博物館（☎086－425－6037）

健康生活支援講習会

介護に関する講習会です。

▽**日時**…6月19日(土)・26日(土)、7月10日(土)・17日(土)各日とも午前10時～午後3時30分
▽**会場**…働く婦人の家
▽**講師**…日本赤十字社岡山県支部
▽**受講料**…1000円
▽**定員**…20人（4日間参加できる人）
▽**申込期限**…6月12日(土)
※定員になり次第締め切ります
■**問い合わせ・申し込み**　働く婦人の家（☎㉒1650）

働く婦人の家グループまつり

▽**日時**…5月22日(土)～23日(日)　午前9時～午後5時（23日は午後2時30分まで）
▽**会場**…働く婦人の家
▽**内容**…各グループの展示、活動発表、花・野菜の販売、チャリティーバザーなど
■**問い合わせ**　働く婦人の家（☎㉒1650）

岡山県大学吹奏楽フェスティバル

県下8大学が参加する吹奏楽のコンサートです。

▽**日時**…6月20日(日)　午後2時～
▽**会場**…倉敷市民会館大ホール
▽**入場料**…前売り300円、当日400円（小学生以下無料）
■**問い合わせ**　同実行委員長　井下さん（☎090－9412－9054）

男女共同参画社会啓発講演会

▽**日時**…6月24日(木)　午前10時～正午（午前9時30分開場）
▽**会場**…文化交流館中ホール
▽**講師**…岡山市保健所健康づくり課医療専門監、医師市場尚文さん
▽**演題**…すてきなパートナーシップ～私が主役あなたが主役～
※入場無料。託児所を開設しますので、利用を希望される人は、6月17日(木)までに左記へ申し込みください。
■**問い合わせ・託児申し込み**　社会教育課生涯学習係（☎㉑1514）

わくわく子どもフェスタ21

ステージ発表者募集

とき　6月19日（土）　午前10時開会
ところ　栄町商店街（当日は歩行者天国）

子育て関係団体等による「手づくりコーナー」や「食べるコーナー」など、つくって、遊んで、見て、楽しむ参加型イベントです。ぜひ、親子で楽しんでください。

また特設ステージでは、子どもたちの歌や踊りなどの発表を計画しており、現在、出演者を募集しています。

多くの皆さんのご参加をお待ちしています。
※開会時間は変更になる場合があります。

■**問い合わせ・出演申し込み**
同フェスタ実行委員会事務局（子ども課内☎㉑0288）

スポーツ行事 6月

■問い合わせ　スポーツ振興課（☎㉑0425）

名　称	開催日 開会時間	会　場	備　考
第48回市民体育祭市民卓球大会	13日(日) 午前8時30分	市民体育館	【対　象】市内に在住または通勤・通学している人、市内卓球クラブに所属する人 【部　門】個人戦：①中学校男子の部②中学校女子の部③高校一般男子の部④高校一般女子の部⑤60歳以上ベテランの部 団体戦：1チーム4～6人（男女混合も可） 【参加費】無料 【申し込み】6/7(月)までにスポーツ振興課へ ■問い合わせ　武南さん（☎090-3639-8443）
第9回岡山県北西部地区ソフトバレーボール大会	20日(日) 午前8時30分	市民体育館	【対　象】高梁市と近隣地区に在住、または通勤・通学している中学生以上の人で構成されたチーム 【部　門】①混合の部②レディースの部 【参加費】1人600円（傷害保険料含む） 【申し込み】6/8(火)までに事務局へ ■問い合わせ　事務局・坂本さん（☎090-8241-7024）
第30回市体育協会長杯硬式テニス大会	20日(日) 午前9時30分	神原スポーツ公園	【対　象】県テニス協会のBクラス以下の人 【部　門】①男子ダブルス②女子ダブルス 【参加費】1ペア2,000円 【申し込み】6/14(月)までに市体育協会事務局（スポーツ振興課内）へ ■問い合わせ 高梁硬式テニスクラブ事務局（☎090-1330-9939）

市長室から　こんにちは

この春は天候不順で農作物の生育が遅れるなどの影響があり、農業がいかに天気とかかわりが深いかを改めて感じさせられました。高梁の基幹産業である農林業の振興にしっかりと取り組まなくてはなりません。

●今の高梁市の礎を築いてこられた、元高梁市長の樋口修さんが亡くなられました。樋口さんは、下水道の整備に着手したほか、吉備国際大学の誘致やアメリカ合衆国トロイ市との国際姉妹都市縁組にも取り組まれました。

大学開設に当たって、当時の高梁学園理事長であった故加計勉さん（本市名誉市民）との「高梁市を大学のまちに」という話の中で、手本としたのがドイツのハイデルベルク市であったと伺っています。同市は長い歴史を持つ城、川、古い町並み、そして大学のあるまちというところが高梁とよく似ています。

このたび吉備国際大学は、同市にある「SRHハイデルベルク専門大学」と教育交流協定を結ばれました。私もその席に立ち会いましたが、吉備国際大学開学20周年の年に手本としたまちの大学と協定ができたということも、何かの縁ではないでしょうか。市同士でも交流を図っていきたいものです。

●先日ミニ同窓会があり、久しぶりの旧友との語らいはまた格別でした。その席で、今は県外に嫁いでいる女性から「ほかの都市と違う定住・子育ての取り組みをせにゃあ、誰も帰ろうかとか、高梁に住もうかとかせんで！」と言われました。「小さなことじゃけどしょうるんで。例えば高校卒業までの医療費無料化とか」と返したら、「やりょうるんならもっと宣伝せにゃあ。下手なんじゃが」と。PRの手法を見直さねばと痛感しました。

●このほど、新幹線俳句大賞の発表があり、大賞は駅のホームで見た新幹線の通過風景を詠んだ「七秒の通過涼しきのぞみ号」でした。

高梁市を南北に貫く伯備線に乗って、車窓の風景を眺めながら、皆さんも一句詠んでみてはいかがですか。

近藤隆則